



## 概要

手札のアクションカードを使ってどんぐりカードを奪い合います。中にはまぼろしの金のどんぐりも混ざっていますので、ほかの子リスたちに勝つためにもしっかりゲットしていきましょう。ただし、横からのアタック&奪取にはご注意ください。可愛くてシンプル、だけど悩ましいカードゲームです。

## ゲームの終了

いずれかのプレイヤーが以下の点数を確定したらそのラウンドでゲーム終了です。得点計算(後述)をして、一番高い点数をとった人が勝ちです。

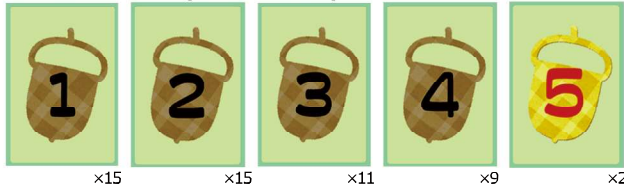
3人プレイ：19点  
4人プレイ：17点  
5人プレイ：15点

## 内容物

・アクションカード 30枚(4種6枚×5色)



・どんぐりカード 52枚(1〜5まで5種類)



・スタートプレイヤーマーカー 1枚

## ゲームの準備

- ◎ アクションカードを色別に分け、各プレイヤーは同色のアクションカード一組を受け取ります。
- ◎ あまったアクションカードは使用しませんので、箱にしまっておきましょう。
- ◎ どんぐりカードはよく混ぜてひとまめこし、テーブルの中央においてください。
- ◎ 最近どんぐりを食べたお食事をしたプレイヤーがスタートプレイヤーになります。いなかった場合は、じゃんけんなどで決めましょう。



## ゲームの進め方

### 1. どんぐりの補充

スタートプレイヤーはどんぐりカードの山からカードを人数分めり、中央に並べます。並べるときは山に近い側から並べていきましょう。これがみんなできたら「どんぐりの木」になります。※2ラウンドめ以降は前ラウンドに残ったどんぐりの上に重ねて補充します。

### 2. アクションを選ぶ

各プレイヤーは手札のアクションカードをよく見て任意の一枚を選び、自分の前に伏せて出します。

### 3. どんぐりアタックのターゲットを決める

全員揃ったら、アタックアクションの確認をします。どんぐりアタックを選んでいるプレイヤーがいいたらここで表にして、アタックするプレイヤーを宣言します。このとき、**他のプレイヤーは自分が選んだアクションを教えずに隠しおきます。**

### 4. アクションを実行する

アタックアクションの確認が終わったら、全員一斉に前に出したカードを表にします。そして、「はやさ」のまやいプレイヤーからアクションをします。(アクションの詳細は後述しています。) 使用したアクションカードは、自分の前に表のまま置いておきます。**手札を使い切るまで再利用はできません。**

### 5. 勝利点と手札の確認

全員のアクションが終わったら、勝利点と手札の確認をします。ゲームの終了条件を満たしているプレイヤーがいいたら、ゲームは終了です。誰も終了条件を満たしていなければ手札を確認します。手札のアクションカードを使い切っていたらすべて手札に戻します。その後、**スタートプレイヤーマーカーを左隣のプレイヤーに渡し**、次のラウンドに入ります。

以上の1〜5を繰り返して、いずれかのプレイヤーが終了条件を満たしたらゲームを終了して得点計算に移ります。

## 得点計算

いずれかのプレイヤーが終了条件となる得点を確定したらそのラウンドでゲーム終了です。得点計算をおこなって、一番高い点数をとった人が勝ちです。

得点計算は以下の二つを数えてください。

- ◎ ほっぺにつめこんだ(確定した) どんぐりカード  
書かれている数字をすべて足し合わせたものが得点になります。
- ◎ ほっぺにつめこんでいない(裏向きのま封持っている) どんぐりカード  
表にして書かれている数字を足し合わせて、半分が得点になります。  
※奇数の場合は切り捨てになります。

同じ点数だった場合は、金のどんぐりをほっぺにつめこんでいるプレイヤーが勝ちです。どちらも金のどんぐりを持っていた場合は、ほっぺにつめこんだどんぐりカードの枚数が多いた方が勝ちです。

それも同じだった場合は勝利を分け合います。

どちらもすばらしい、おいしいん坊です！



## アクションカード

アクションは「はやさ」の数字が小さい順に行きます。

同じアクションを出しているプレイヤーがいる場合はスタートプレイヤーから時計回りでアクションをしていきます。



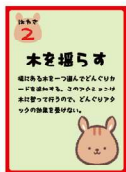
### はやさ 1 : どんぐりを拾う

1 番最初に行動ができます。

どんぐりの木の下に駆け寄ってどんぐりを拾います。

中央のどんぐりの木から一つを選び、そこにあるすべてのどんぐりカードを引き取ります。

引き取ったどんぐりカードは裏にして自分の前に置いておきましょう。



### はやさ 2 : 木を揺らす

2 番めに行動ができます。

どんぐりの木を揺らしてどんぐりを落とします。

どんぐりカードの山から一枚めり、好きなどんぐりの木に置きます。

※どんぐりを獲得することはできません。

また、このアクションはどんぐりの木に登って行っていますので、どんぐりアタックの攻撃どんぐりは届かず、影響をうけません。



### はやさ 3 : どんぐりアタック

どんぐりアタックを選んだプレイヤーは、一番最初にアクションカードを公開して、アタックするプレイヤーを選びます。このアクションを選んでいるプレイヤーが二人以上いた場合、同じプレイヤーをアタック対象に選んでもかまいません。

アタックをするときは、すでに獲得しているどんぐりカードを任意の枚数捨てます。そして、捨てた枚数と同じだけ、アタック対象のプレイヤーからどんぐりカードをもらいます。

どんぐりカードをもらうときは裏向きのまま、ランダムで選びます。

### ※アタックアクションの注意点

◎アタック対象のプレイヤーが1枚もどんぐりカードを持っていない場合、アタックが行われず手番が終了します。

◎全員のアクションが公開されたとき、アタック対象が「木を揺らす」カードを出していた場合、アタックが行われず手番が終了します。

◎すでにほっぺにつめこんで確定しているどんぐりカードを、アタックに使用したり、もったりすることはできません。



### はやさ 4 : ほっぺにつめこむ

1 番最後に行動します。

すでに合っているどんぐりをほっぺにつめこんで自分だけのものにします。

裏向きのまま獲得しているどんぐりカードを2枚まで選んで表にして自分の前に置きます。

このカードは得点として確定され、今後どんぐりアタックに使用したり捨てたりすることはできなくなります。

このアクションを選択した場合は、必ずどんぐりカードを1枚以上選んでください。アクションを選択する時点でどんぐりカードを1枚も持っていない場合はこのアクションを選択することが出来ません。

◎どんぐりアタックでどんぐりをすべて奪われてしまった場合は、つめこむアクションは行われず手番が終了します。

◎どんぐりカードを1枚も持っておらず、ほっぺにつめこむアクションが最後の手札だった場合は、アクションフェイズは飛ばして手札を回収します。どんぐりカードがないため、アタック対象に選ぶこともできません。

## クレジット

ゲームデザイン：コガルカ

パッケージイラスト：kino

パッケージデザイン：ErbaArt

発行元：Kクワイエ

Special Thanks :

あちゃんさん : [https://twitter.com/mil\\_k\\_ichi](https://twitter.com/mil_k_ichi)

